

講義名称	保育の心理学 I	担当教員名	成田 小百合
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の対象の理解 (UC) 必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CMUC1112

授業のキーワード	子どもの発達と保育 乳幼児期の心理学知見 生涯発達
授業の概要	心理学は、観察や実験等の研究に基づいた科学です。本講義では、子どもの発達にかかわる基礎知識と保育実践に関わる心理学の知識について学習していきます。
期待される学習成果 (目標)	子どもの発達に関わる心理学の基礎用語を理解する。 乳幼児期の発達の基礎知識を保育と関連づけて習得する。 生涯発達の視点から人と環境と人との関わりを理解する。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	保育の心理学とは	子どもの発達と環境
2	子どもの発達における初期経験	誕生時の未熟性、新生児の能力、他
3	子どもの発達の様々な側面 (1)	自我と自己
4	子どもの発達の様々な側面 (2)	身体と運動
5	子どもの発達の様々な側面 (3)	知覚と認知の発達
6	子どもの発達の様々な側面 (4)	言語と社会性
7	生涯発達における環境と人 (1)	基本的信頼感の形成
8	生涯発達における環境と人 (2)	乳児期児童期における他者との関係
9	生涯発達における環境と人 (3)	青年期
10	生涯発達における環境と人 (4)	成人期
11	生涯発達における環境と人 (5)	老年期
12	保育における発達の意義 (1)	発達課題
13	保育における発達の意義 (2)	発達の最近接領域
14	保育をとりまく現代の心理臨床的課題	児童虐待
15	総まとめ	総まとめワーク

定期試験	レポート提出
評価方法	授業時のミニテスト (40%) 期末レポート (60%)
使用する教科書 (必ず購入してください)	浅野敬子・丸山真名美編集 「保育・教育実践のための心理学」 (株) みらい
参考文献	日本発達心理学会編 「発達心理学事典」 丸善